

千葉精密プレス株式会社 様



Check!!



事業概要

- ・精密金属プレス加工
- ・一般金属プレス加工
- ・プレス金型設計・製作
- ・治工具類製作
- ・各種NC機械加工



千葉県茂原市山崎874番地

取締役工場長
中村 様取締役工場長代理
増田 様

事業主の声

Q 訓練を利用したきっかけを教えてください

当社は、これまで社内で選定した従業員2、3人にオープンコースを受講させておりました。しかし、2、3人ですと、訓練で学んだ知識や考えが社内に浸透しにくいことに気づきました。そこで、会社独自の問題点や課題に沿ったカリキュラムへカスタマイズできることへの魅力も感じて、オーダーコースを利用した従業員教育を実施しようと方向転換しました。

令和4年度から、新入社員を中心とした初任層を対象にオーダーコースを利用しています。訓練を通して、ものづくりに対する基本姿勢と社会人としての意識を高めて、会社全体の生産性が向上していくことを期待しています。

Q 感想を教えてください

私たちは、訓練を通して技術や知識を身に付けることはもちろん大事ですが、それ以上にコミュニケーションが図れる人材になることを重要視しています。そこで、従業員の質問や意見を引き出させるような活発な訓練を実施してほしいとお願いしております。なぜなら、将来発生するであろう問題や課題に対し、従業員自らの立場で対処法を考え、それをボトムアップできる社員になってほしいからです。

ボトムアップが出来れば、それ以降は我々を含めた周囲のベテラン従業員が新入社員の未熟な部分をしっかりサポートし、成長に繋がられます。まだ、そのような効果が出てくるのは先の話と思いますが、生産性向上支援訓練の講義やグループワークで議論した経験が、その土台となりつつあると感じております。

他にも、訓練で学んだ5Sを意識しながら実行しているようで、入社当初に比べ整理整頓がいきなり、業務効率向上につながっていると実感しております。

受講者の声

製造ユニット
松本 様

Q 訓練を受講した感想を教えてください

私は、令和4年度に1コース12時間の生産性向上支援訓練を4コース受講しました。講義の途中で集中力が途切れてしまう時間もありましたが、グループワークや個人演習では、今までにない刺激的な経験ができて良かったと思います。また、入社して間もなかったので、話をしたことの無い他の新入社員とも、グループワークでコミュニケーションが図れ、次第に打ち解け合いながら、和気あいあいと訓練を受講できたと感じています。

訓練終了後、社内でその報告会が実施され、この訓練で学んだ事を、今後どのように会社で活かしていくのかを受講した一人ひとりがプレゼンしました。同じ訓練を受講したにもかかわらず、他の社員と視点の異なるところもあり、話す内容がそれぞれ違って、おもしろさを感じました。

Q 今後の目標を教えてください

私は、現在金型プレスを担当しています。先輩技術士の方から教わりながら、製品を製作していますが、いずれは1人で製作できるようになることが目標です。そのためには、生産性向上支援訓練で習得したことを活かし、作業の計画を順序だてて行うことや5S等を意識して精進していきたいと考えています。



インタビューに
ご協力いただいた皆様
ありがとうございました！



生産性向上支援訓練 利用コース一覧

令和4年 9月15日、9月22日	ものづくりの仕事のしくみと生産性向上
令和4年10月21日、10月28日	事故をなくす安全衛生活動
令和4年11月15日、11月22日	品質管理基本
令和4年12月16日、2月16日	業務効率向上のための時間管理
令和5年 1月20日、1月27日	現場社員のための組織行動力向上
令和5年 7月19日、7月26日	事故をなくす安全衛生活動